

交渉情報	NO.23	日本郵便信越支社 郵便・物流営業部
JP労組信越地方本部	2018年9月13日	添付資料:5枚

「日本郵便の紙のリサイクル」 試行販売について

日本郵便信越支社郵便・物流営業部は、本日（9月13日）「日本郵便の紙のリサイクル試行販売」について地方本部に説明してきました。

標記概要は、日本郵便(株)から送付する専用の箱を使用し、オフィス等の不要になった重要書類を日本郵便(株)が溶解処理工場まで輸送し、未開封のまま箱ごと溶解処理を実施し、処理後には適切に溶解処理されたことを示す証明書を発行するサービスを信越支社内で試行するものです。

詳細については支社資料を参照願います。

1 商品概要

(1) 料金

特約運賃（基本運賃）＋溶解手数料 650 円＋セキュリティサービス料 370 円

(2) サイズ

100 サイズ（A 4 サイズの紙 2500 枚程度）

120 サイズ（A 4 サイズの紙 5000 枚程度）

(3) 販売ロット

1セット（5箱）から

(4) 箱の注文および溶解証明書の発行

専用サイトより注文および発行

(5) 内容品

オフィス用紙

2 信越支社での試行販売

(1) 試行期間

2018年10月（準備出来次第）～2019年6月末日

(2) 販売対象局

単独マネジメント局（郵便・物流系）

※ エリア局、単独マネジメント局（金融・窓口系）は今回対象外とし、旧集配センターは希望がある場合取り扱う。

※ 料金は後納のみとしているため、特約運賃を結んでいる既存の会社等への販売を中心に行う。

※ 試行期間における本サービスの目・指標の設定は行わない。

【労使対応】 情報提供